

# 平石中央小だより

No. 7

令和7年11月1日

校長 上岡 真澄



平 央 小 ホー  
ページも併せて  
ご覧ください。

## なかよく かしく たくましく (平央小の合言葉)

色とりどりの落ち葉が舞い、秋の深まりを感じる季節となりました。朝夕の冷え込みに、冬の足音を感じる今日この頃です。平石中央小学校の子供たちは、校庭で元気に活動しています。

さて、先月は、ひらおう秋祭り、平石地区体育祭、そして本校の運動会など、毎週のように本校を会場として大きな行事を開催することができました。円滑な運営にご協力くださいました各関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

10月16日(木)からは、いよいよ第2学期がスタートいたしました。2学期は、子供たちが持っている「やってみたい」という気持ちを、一つでも多く実現できる学期になってほしいと願っています。「失敗したらどうしよう」「うまくいかなかったらどうしよう」と不安に思うことがあるかもしれません。しかし、挑戦した経験こそが、子供たちの「かしこさ」と「たくましさ」を育てる大切な糧となります。どんな小さなことでも構いません。まずは前を向いて一歩踏み出し、充実した素晴らしい2学期にしてほしいと思います。

教職員一同、一人一人の成長を見守りながら、子供たちが自らの成長を実感できるよう、力を合わせて取り組んでまいります。

今学期も保護者の皆様、地域の皆様の、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

### ひらおう秋祭り

10月4日(土)、本校の地域協議会主催による「ひらおう秋まつり」が盛大に開催されました。途中、あいにくの雨となってしまいましたが、多くの方にご来場いただきました。会場には、焼きそば、たこ焼き、から揚げ、おしるこ、フランクフルト、チョコバナナ、かき氷など、食欲をそそる屋台がずらりと並びました。また、楽しい縁日ゲームも大人気でした。ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、プラ板づくりなど、子供たちの笑顔があふれる時間となりました。体育館ではカラオケが行われ、櫓からは賑やかなお囃子が流れ、お祭りの雰囲気をさらに盛り上げました。祭りの終盤には、子供たちが手持ち花火を行い、さらに打ち上げ花火が夜空を鮮やかに彩り、まつりのフィナーレを華やかに飾りました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



### 鬼怒地域学校園あいさつ運動

10月6日(月)に鬼怒地域学校園あいさつ運動を実施しました。朝早くから、鬼怒中学校の生徒と先生方が来校され、登校する子供たちに元気なあいさつを届けてくださいました。顔なじみの卒業生が朝から出迎えてくれたこともあり、子供たちから自然と笑顔があふれる温かいあいさつ運動となりました。ご協力いただいた鬼怒中学校の皆様、ありがとうございました。



## 平石地区体育祭

10月12日（日）、本校の校庭において、平石地区体育祭を盛大に開催いたしました。前日はあいにくの雨天で準備ができませんでしたが、当日早朝より、関係者の皆様のご協力のもと、体育祭の準備を一気に進めることができました。当日は好天に恵まれ、体育祭にふさわしい素晴らしい一日となりました。徒競走やリレー、玉入れ、綱引き、大縄跳びなど、楽しい種目が盛りだくさんで、参加者全員が力を合わせ、汗を流し、笑い合う素晴らしい体育祭となりました。計画、準備、そして運営に多大なるご尽力を賜りました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。



## 運動会（10/18）

10月18日（土）に開催いたしました運動会は、天候に恵まれ、保護者や地域の皆様の多大なるご協力のおかげをもちまして、無事に全日程を終了することができました。子供たちは、練習の成果を存分に発揮し、一人一人が全力で競技を行い、仲間と力を合わせて目標に向かって頑張る姿を見せてくれました。競技に挑む真剣な眼差しや、ダンスでの弾けるような笑顔が大変印象的でした。また、応援席からお送りいただいた温かいご声援が、子供たちにとって大きな励みとなりました。ご来校いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。また、早朝より運営を支援して下さったPTA役員の皆様、中学生ボランティアの皆様にも、重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。

### 赤組応援団長の感想

初めて団長というポジションに就いて、赤組の代表として、運動会に参加できてすごく良かったです。今年はみんなのおかげで赤組が勝ったので良かったです。応援合戦では、赤白両チームが元気で大きな声が聞こえたので、すごくいい思い出になりました。このことを中学校や生活の中で生かしていきたいです。

### 白組応援団長の感想

去年は、残念ながら負けてしまったので、今年は勝ちたいと思いました。休んで抜けてしまったところは、団員に聞いて補えたので、自分の出番をしっかりとやりたいと思いました。当日は、しっかりと声を出したり、踊ったりできました。惜しくも負けてしまったけれど、みんなと協力してできて良かったです。



## 給食「冬瓜料理の工夫」

教職員や地域の方に大切に育てられてきた冬瓜は、ほぼ収穫を終えました。この立派で大きな冬瓜を食材とした料理が、給食に次々と登場しています。10月は、キーマカレー、胡麻和え、プルコギ風炒め物、バンサンスー等々、冬瓜を他の食材の代用として上手に使いながら、子供たちはおいしく味わっています。今後も、学校栄養士が冬瓜の魅力を最大限に引き出せるよう、工夫を凝らした献立を考えていく予定です。

